

松山 力弥 議長

子どもにやさしい町づくり

12月
定例会

令和4年第4回定例会は、12月2日から9日までの8日間で行われました。
審議の結果、提出された議案14件を原案のとおり可決しました。

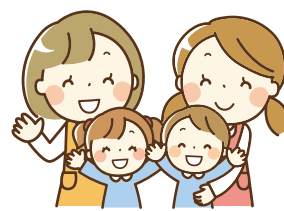
令和4年度一般会計補正予算(第4号)
2億4175万円を増額 総額128億6966万円

児童の受け入れが増加

れいんぼー幼稚園保育実負担金

2290万円

れいんぼー幼稚園は、令和4年4月から民営化されています。予定よりも多く保育士を確保できたことにより、受け入れ児童数も増えています。



医療費が増加

●子ども医療費 1500万円
●重度障害者医療費 500万円
●ひとり親家庭等医療費 500万円

新型コロナウイルスの感染拡大も影響していると思われませんが、医療費が増えています。

日ごろの手洗い・うがいなどの予防はもちろんですが、病気の早期発見のため、定期的に健康診断を受けるなどの健康管理が重要となります。

町が半分を助成

葬祭場使用料助成金

132万円

町民が亡くなった際の火葬料の半分会町が助成しています。火葬件数が、当初の予想を上回ったため、増額補正となりました。

不登校児童生徒への支援

適応指導教室運営事業

4万円

「学校に行きたくても行けない」そのような悩みを抱えた児童・生徒の進路の保障や社会的自立を目的として、適応指導教室(やまももルーム)を開設しています。自分のペースでの学習や体験活動に取り組み、学校への復帰や社会に向けたステップの場として位置付けています。今年度、教室に通っている児童・生徒は5名で、昨年度よりも増えています。

工期の延長により

債務負担行為の追加(令和5年度)
須恵南幼稚園弁当納入業務委託

1395万円

工事で給食室が使用できないため、

弁当給食を提供しています。当初、第3幼稚園の開園は令和5年4月の予定でしたが、工期の延長により令和6年の開園となったため、弁当給食を1年間延長します。

議員のつぶやき

須恵南幼稚園で使用していた空調は、廃棄せず小学校や中学校の故障した分に再利用されているよ。

令和4年度一般会計補正予算(第5号)
3740万円を増額
総額129億706万円

相談支援と経済的支援を

母子保健事業

3693万円

核家族化が進み、地域のつながりも希薄化する中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭は少なくありません。そこで、妊娠から出産・子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を行います。

また、経済的負担の軽減を図るため、出産・子育て応援給付金を支給します。※給付金については、3ページにも掲載しています。

Q&A

予算審査特別委員会の質疑から

一部抜粋

マイナンバーカードの交付状況は?

現在のマイナンバーカードの交付状況はどのくらいか。

A 住民課長
令和4年度(11月20日現在)の発行枚数は2739枚で、交付率は累計65・2%となっている。



特別支援学級の増加数は?

A 特学教室改修工事請負費(須恵中・東中) 274万円

Q 特別支援学級の改修工事請負費が計上されているが、どのくらい増加したのか。

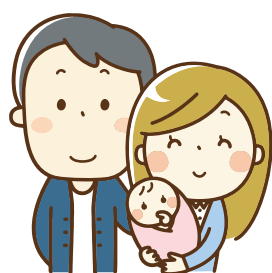
出産・子育て応援給付金の内容は?

A 出産・子育て応援事業費給付金 3375万円

Q 出産・子育て応援給付金の具体的な内容は?

A 健康増進課長
出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担の軽減を図るため、妊娠届出時の面談後に5万円、出生届出時の面談後に5万円を支給する予定。

国から詳細が示されておらず基準が明確ではないが、令和4年4月1日を基準日として予算計上している。



※全てのページにおいて、金額は1万円未満を切り捨てています。